

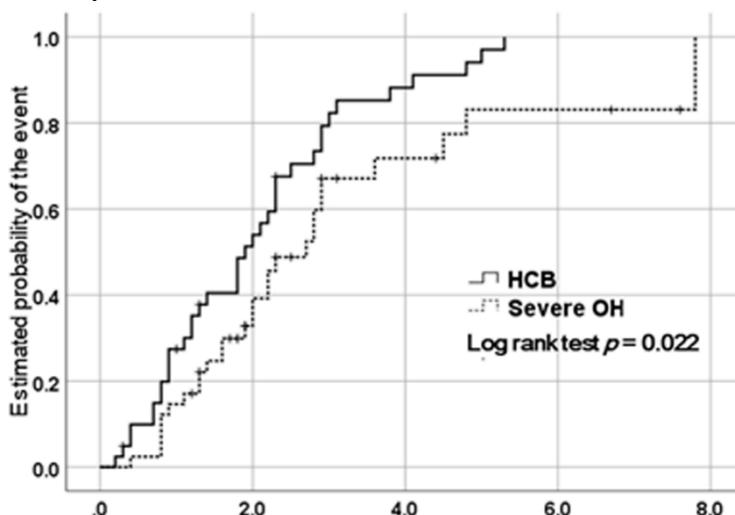
# MSA-Cにおいて“Hot cross bun” signは起立性低血圧よりも早期に出現する

研究分担者：桑原聡（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学）

表1 “Hot cross bun” sign (HCB)と起立性低血圧

	発症2年以内	全体
HCB	21/24 (87.5%)	37/41 (90.2%)
OH	15/25 (60.0%)	23/35 (65.7%)

図1 Kaplan-Meier curve



## 【目的】

- ① MSA-CにおいてHCBとOHのどちらが早期に出現するかを明らかにする
- ② MSA-CとSCA3におけるHCBの頻度・発症時期の違いを明らかにする

## 【成果】

1. MSA-CにおいてHCBは発症2年以内の早期でも感度が高く、OHよりも早期に出現することを明らかにした。
2. 発症3年以内に出現するgrade 2のHCBはMSA-CとMJD/SCA3の鑑別において、MSA-Cに特異的な所見である